

ウェザーニューズ、“桜の振り返り 2014” を発表

**今年の桜、お花見シーズンとても短く、5割の人がタイミング合わず
～九州の8割は見頃の桜を見られず、北陸東北は絶好の時期にお花見を満喫～**

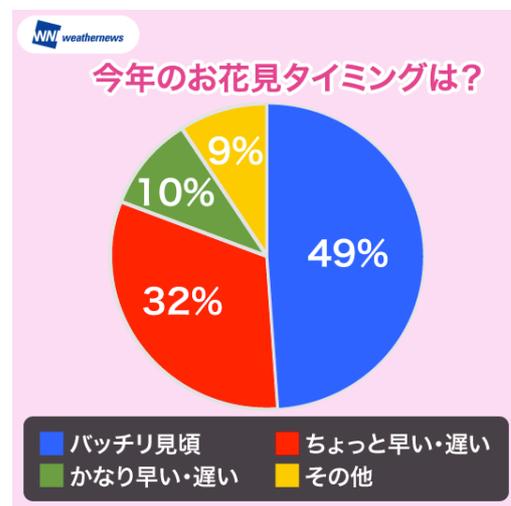
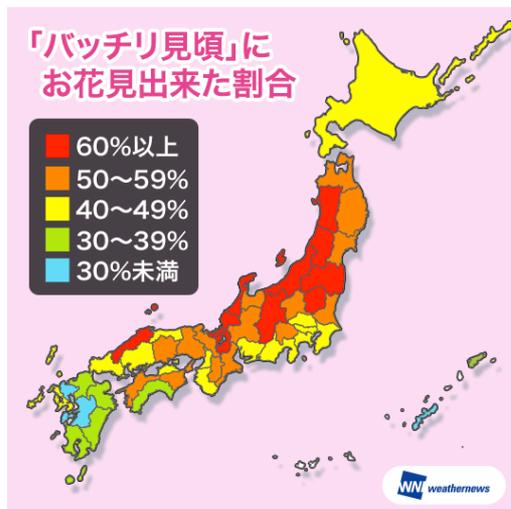
株式会社ウェザーニューズ(所在地：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁)は、今年のさくらの生長やお花見シーズンのみなさんの過ごし方を調べるために、全国のウェザーリポーターの協力のもと“桜の振り返り 2014”を実施しました。結果、今年はお花見シーズンが非常に短く、半数の人がお花見のタイミングが合わなかったことがわかりました。特に、九州は最もタイミングが合わず、約8割の人が見頃のピークにお花見が出来ていませんでした。理由の一つとして、九州は見頃ピーク日数が約4日(3月27日～30日)と少なく、その中でも土日が晴れた日が一日もなかったことが考えられます。本解析結果は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」の「おしらせ」で公開するとともに、来シーズンの桜のサービスに活かしていきます。

◆ 今年の桜、全国の5割の人が絶好のお花見チャンスを得られず

～九州の8割は見頃の桜を見られず、北陸東北は絶好の時期にお花見を満喫～

ウェザーニューズは、2014年4月11日と5月16日、今年はどうだったか、どれくらいの人が見頃時期にお花見を楽しむことが出来たか調査するため、スマホアプリ『ウェザーニューズタッチ』内のウェザーリポーターに“今年のお花見、タイミングはどうだった?”と質問し、「バッチリ見頃」「ちょっと早い・遅い」「かなり早い・遅い」「その他」で回答してもらいました。全国9,560人から寄せられた回答を集計した結果、「バッチリ見頃」と答えた人は49%、「ちょっと早い・遅い」が32%、「かなり早い・遅い」が10%、「その他」が9%となり、タイミングが合わなかった人が半数に及んだことが判明しました。

エリア別では、九州では35%の人しか「バッチリ見頃」にお花見が出来なかったのに対し、北陸は72%、東北は61%、甲信は59%の人が「バッチリ見頃」にお花見を満喫していました。このことから、タイミング良くお花見が出来たかどうかは、エリアごとに差があることがわかりました。理由の一つとして、九州は見頃ピーク日数が3.7日と他の地域よりも少なく、その中でも宮崎県以外で土日祝が晴れた日は一日もなかったことが挙げられます。一方、甲信の見頃ピーク日数は10日、北陸は9.3日、東北は7.3日もありました。東北ではGW期間中も見頃シーズンであったことから、長い間お花見を楽しむことができたと考えられます。



都道府県別では、「バッチリ見頃」にお花見出来たという回答が多かった県は、1位石川、2位新潟、3位福井、4位山形、5位栃木となりました。一方、「バッチリ見頃」にお花見出来たという回答が少なかった県は、1位沖縄、2位佐賀、3位熊本、4位大分、5位高知となりました。このように、日本の中でもエリアによって、見頃のタイミングに大きな差が見られることが明らかになりました。

バッチリ見頃にお花見できたランキング							
		バッチリ見頃	見頃ピーク期間			バッチリ見頃	見頃ピーク期間
1	石川	76.8%	11日間	43	高知	33.3%	4日間
2	新潟	75.7%	8日間	44	大分	30.0%	5日間
3	福井	72.7%	7日間	45	熊本	28.6%	3日間
4	山形	71.9%	8日間	46	佐賀	25.0%	3日間
5	栃木	69.5%	7日間	47	沖縄	15.4%	—

※沖縄の見頃ピーク期間はデータなし

◆ 過去3年で最も短いお花見期間

～最長は甲信地方で10日間、最短は四国でわずか3日間～

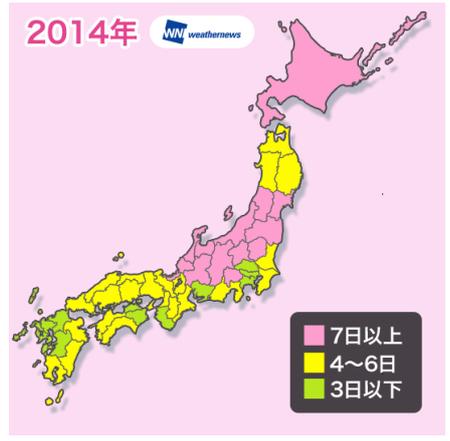
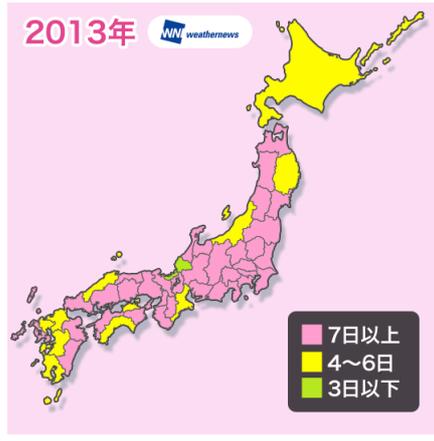
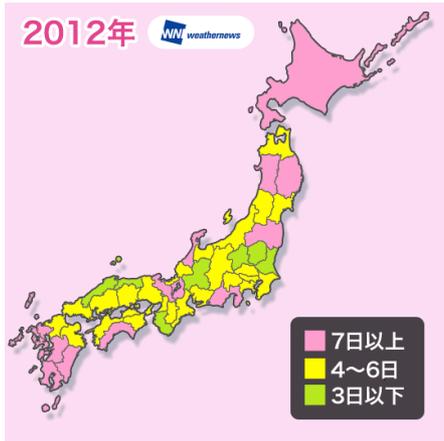
ウェザーニューズは、桜のお花見期間が何日あったのか調査するため、『さくらプロジェクト2014』に参加・協力してくれたウェザーリポーター13,227名の情報を分析しました。結果、今年の桜の「見頃ピークの日数(お花見シーズンイン～桜吹雪シーズンインまでの日数)」は、全国平均5.3日間と、過去3年で最も短かったことが判明しました。また、エリア別では、今年の桜は西日本や東日本太平洋側ほど見頃期間が短く、北日本や東日本の日本海側(北陸や甲信、東北南部、北海道)では、一週間以上と非常に長かったことがわかりました。

西日本・東日本太平洋側で見頃期間が短くなった理由として、桜が咲き揃う時期に気温が高かったことが挙げられます。これらのエリアの最高気温は、平年より5度以上高い日が2日以上続き、さらに平年より7度以上高くなることもありました。

このような気象条件になってから2日以内に散ってしまう桜が多く、結果として、見頃期間が短くなったと考えられます。

一方、北日本や東日本の日本海側で見頃期間が長く続いた理由としては、4月上旬～4月中旬に平年より気温が低い日が多く、開花した桜が長持ちしやすい条件が整ったと考えられます。

見頃ピークの日数				
地域平均	2014年	2013年	2012年	
全国	5.3	7.5	5.7	
西日本	4.1	7.3	5.8	
九州	3.7	6.4	7.1	
四国	3.0	7.0	6.0	
中国	4.6	8.2	4.2	
近畿	4.7	8.3	5.5	
東日本	6.1	7.5	5.0	
東海	4.5	6.5	5.3	
北陸	9.3	6.3	5.8	
甲信	10.0	10.0	5.5	
関東	4.1	8.0	4.3	
北日本	7.3	7.6	7.3	
東北	7.3	8.0	7.0	
北海道	7.0	5.0	9.0	



※2012年から2014年の見頃ピーク日数マップ(お花見シーズンイン～桜吹雪シーズンインの日数)

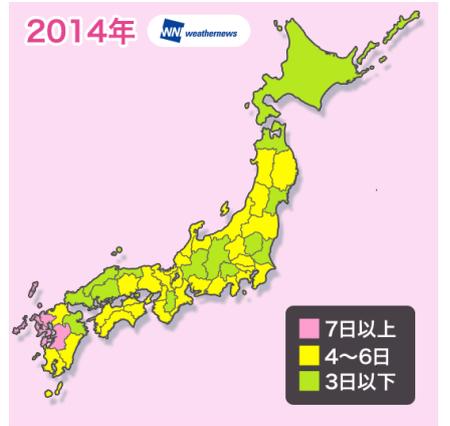
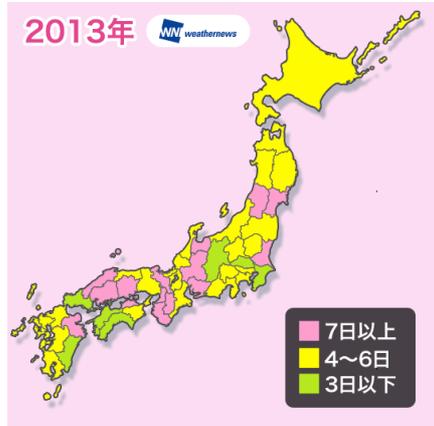
◆あっという間に見頃になった！開花～見頃時期までの日数は過去3年で最も短い

ウェザーニューズは、桜の開花～見頃まで何日あったのか調査するため、『さくらプロジェクト2014』に参加・協力してくれたウェザーリポーター13,227名の情報を分析しました。結果、「開花～見頃時期までの日数(開花シーズンイン～お花見シーズンインまでの日数)」は全国平均で4.3日と過去3年で最短であることが明らかになりました。都道府県別では、最も短かったのは甲信地方と北海道でした。

今シーズンは、開花から見頃を迎えるまでに、つぼみの生長を遅らせる寒の戻りはなく、全国的に過去3年で最もきれいに花が咲きそろいました。開花から見頃を迎えるまでに一週間かからず、昨年と比べると2日間以上も短かったことがわかりました。

開花～見頃時期までの日数

地域平均	2014年	2013年	2012年
全国	4.3	5.4	5.2
西日本	4.6	5.7	5.8
九州	5.9	5.0	5.7
四国	4.8	4.5	5.8
中国	3.2	6.2	6.0
近畿	4.3	6.8	5.7
東日本	4.1	5.1	5.0
東海	4.5	6.3	6.5
北陸	4.3	5.8	3.3
甲信	2.0	3.0	5.0
関東	4.3	4.6	5.1
北日本	3.7	5.4	3.6
東北	4.0	5.3	3.5
北海道	2.0	6.0	4.0

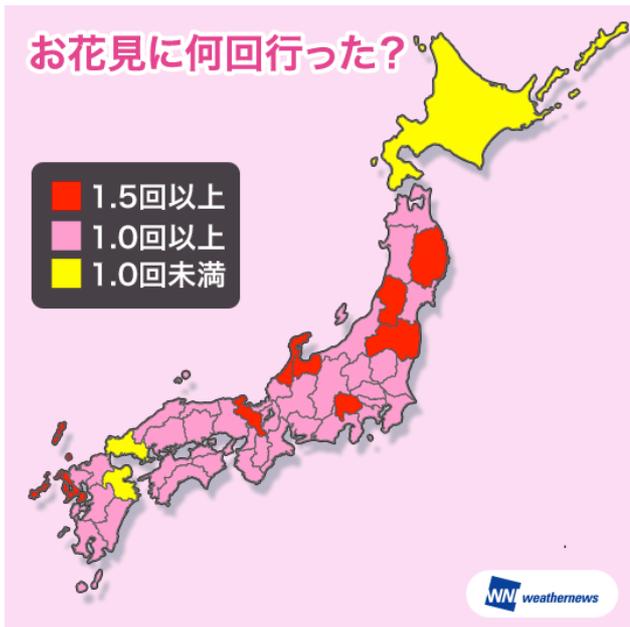


※2012年から2014年の開花～見頃時期までの日数マップ(開花シーズンイン～お花見シーズンインの日数)

◆ お花見回数は全国平均 1.2 回！多くの方が計画通りにお花見へ

ウェザーニューズは、2014年4月14日と5月7日、今年のお花見回数を調査するため、スマホアプリ『ウェザーニューズタッチ』内のウェザーリポーターに“お花見何回行った？”と質問し、「0回」「1回」「2回」「3回」「4回」「5回以上」から選択してもらいました。全国 14,023 人から寄せられた回答を集計した結果、お花見に行った回数は全国平均 1.2 回となりました。これは、2014年3月の事前調査の結果(*)の 1.3 回とほぼ同じ結果です。多くの方がシーズン前に予定していた回数だけ、お花見に行ったと考えられます。

お花見回数が多かった県は、1位石川、2位山形、3位福島、4位岩手、5位京都となり、これらの県では平均 1.6 回はお花見に行っていたことがわかりました。一方、お花見の回数が少なかった県は、1位北海道、2位山口、3位大分、4位鳥取、5位福岡となり、お花見に行った回数は 1 回以下でした（沖縄を除く）。(*<http://weathernews.com/ja/nc/press/2014/140328.html>)



お花見に行った回数					
1	石川	1.9 回	42	福岡	1.0 回
2	山形	1.8 回	43	鳥取	1.0 回
3	福島	1.7 回	44	大分	0.9 回
4	岩手	1.7 回	45	山口	0.7 回
5	京都	1.6 回	46	北海道	0.7 回

◆ 最も人気だったお花見名所は？ 1位は大阪/造幣局桜の通り抜け！

ウェザーニューズは、一般の人が最も見頃時期を知りたかった桜の名所を調べるために、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」の『お花見スポット通知』の通知地点を分析しました。『お花見スポット通知』は、名所 700 カ所からお気に入りの名所を事前に登録しておくことで、登録名所の桜の見頃やピークをお知らせするサービスです。

合計 18,573 人の分析から、最も人気だった名所 1 位は「造幣局桜の通り抜け/大阪」、2 位は「大阪城公園/大阪」と、東京を抑えての今年の人気名所でした。ちなみに、2014年3月の事前調査「約 1 万人が選ぶお花見の名所ランキング」で 1 位を獲得した東京/千鳥ヶ淵緑道は、本調査では 6 位となりました。

お花見スポット通知登録ランキング		
	都道府県	名所
1	大阪	造幣局桜の通り抜け
2	大阪	大阪城公園
3	東京	目黒川沿い
4	長野	高遠城址公園
5	青森	弘前公園
6	東京	千鳥ヶ淵緑道
7	東京	上野恩賜公園
8	東京	井の頭恩賜公園
9	東京	隅田公園
10	福島	三春の滝桜

◆ 参考資料

バッチリ見頃にお花見できたランキング			お花見に行った回数(回)		開花シーズン突入ランキング				
順位	都道府県	バッチリ見頃(%)	見頃ピーク期間(日)	順位	都道府県	開花シーズン開始日	お花見シーズン開始日	桜吹雪シーズン開始日	
1位	石川	76.8	11	石川	1.9	鹿児島	3月20日	3月26日	3月30日
2位	新潟	75.7	8	山形	1.8	宮崎	3月20日	3月25日	3月30日
3位	福井	72.7	7	福島	1.7	熊本	3月20日	3月27日	3月30日
4位	山形	71.9	8	岩手	1.7	長崎	3月20日	3月27日	3月30日
5位	栃木	69.5	7	京都	1.6	佐賀	3月20日	3月27日	3月30日
6位	福島	62.4	9	山梨	1.5	高知	3月20日	3月26日	3月30日
7位	秋田	61.8	6	長崎	1.5	福岡	3月21日	3月27日	3月30日
8位	滋賀	61.1	8	富山	1.5	静岡	3月23日	3月29日	4月2日
8位	島根	61.1	4	奈良	1.4	愛媛	3月24日	3月28日	4月2日
10位	長野	60.0	9	秋田	1.4	大分	3月25日	3月28日	4月2日
11位	茨城	59.5	4	徳島	1.4	愛知	3月25日	3月31日	4月2日
11位	群馬	59.5	8	群馬	1.4	山口	3月26日	3月29日	4月2日
13位	青森	58.6	6	滋賀	1.4	広島	3月26日	3月29日	4月2日
14位	宮城	56.8	9	岐阜	1.4	和歌山	3月26日	3月31日	4月2日
15位	富山	56.5	11	福井	1.4	大阪	3月26日	3月31日	4月4日
16位	愛媛	56.4	5	栃木	1.4	兵庫	3月26日	3月31日	4月4日
17位	山梨	55.0	11	長野	1.4	神奈川	3月26日	3月31日	4月2日
18位	兵庫	54.4	4	宮城	1.4	東京	3月26日	3月31日	4月2日
19位	奈良	53.9	5	茨城	1.3	千葉	3月26日	3月31日	4月4日
20位	京都	53.1	5	東京	1.3	徳島	3月27日	4月1日	4月2日
21位	岩手	52.9	6	愛知	1.3	香川	3月27日	3月31日	4月2日
22位	岐阜	52.0	7	和歌山	1.3	岡山	3月27日	4月1日	4月6日
23位	岡山	51.6	5	神奈川	1.3	京都	3月27日	4月1日	4月6日
24位	徳島	50.0	5	高知	1.2	埼玉	3月27日	3月31日	4月2日
24位	三重	50.0	5	三重	1.2	島根	3月28日	3月31日	4月4日
26位	和歌	47.6	2	青森	1.2	奈良	3月28日	3月30日	4月4日
27位	愛知	47.2	2	新潟	1.2	三重	3月28日	4月1日	4月6日
28位	長崎	45.8	3	埼玉	1.2	岐阜	3月28日	3月30日	4月6日
28位	北海	45.8	7	宮崎	1.2	鳥取	3月29日	3月31日	4月6日
30位	大阪	45.5	4	鹿児島	1.2	茨城	3月30日	4月2日	4月6日
30位	香川	45.5	2	兵庫	1.2	栃木	3月30日	4月2日	4月9日
32位	広島	44.4	4	大阪	1.2	群馬	3月30日	4月4日	4月12日
33位	千葉	43.7	4	佐賀	1.1	滋賀	3月31日	4月4日	4月12日
33位	神奈	43.7	2	千葉	1.1	福井	3月31日	4月5日	4月12日

35位	東京	43.6	2	広島	1.1	山梨	3月31日	4月1日	4月12日
36位	鳥取	42.9	6	島根	1.1	石川	4月1日	4月5日	4月16日
37位	埼玉	42.4	2	香川	1.0	富山	4月3日	4月7日	4月18日
37位	静岡	42.4	4	熊本	1.0	新潟	4月8日	4月12日	4月20日
39位	山口	42.3	4	愛媛	1.0	福島	4月8日	4月12日	4月21日
40位	鹿児島	39.3	4	岡山	1.0	長野	4月9日	4月12日	4月21日
41位	福岡	36.2	3	静岡	1.0	宮城	4月10日	4月12日	4月21日
42位	宮崎	34.9	5	福岡	1.0	山形	4月14日	4月19日	4月27日
43位	高知	33.3	4	鳥取	1.0	岩手	4月16日	4月21日	4月27日
44位	大分	30.0	5	大分	0.9	秋田	4月19日	4月24日	4月30日
45位	熊本	28.6	3	山口	0.7	青森	4月24日	4月27日	5月3日
46位	佐賀	25.0	3	北海道	0.7	北海道	4月30日	5月2日	5月9日
47位	沖縄	15.4							

＜報道関係お問合せ先＞

株式会社ウェザーニューズ 広報 担当：上山・安井

Tel：043-274-5525 Fax：043-274-2130 e-mail：sr-corner@wni.com

〒261-0023 千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン

プレスリリース：http://www.weathernews.com/ja/nc/